

日本病態栄養学会会員の皆様

日本病態栄養学会症例検討分科会

中国・四国地区代表世話人 渡辺明治

〃

河原和枝

日本病態栄養学会症例研究分科会（中国四国地区第2回）開催のご案内

師走の候、皆様方におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、昨今栄養ケアの重要性が認知され、栄養管理実施加算、栄養サポートチーム加算など診療報酬も算定できるようになりました。管理栄養士は、患者個々に即した効果的な栄養ケアプランを提案することが求められています。栄養ケアの実践は試行錯誤の状況であり、まだ、その役割を十分に果たしているとはいえません。実践力をつけるためには、講義形式の研修会より、実際に考え、ディスカッションすることが早道と考えられます。

本症例研究会は、提示された症例の栄養状態を評価し、必要栄養量の補給についてどのように判断し、また、どのように対応するかのプロセスをディスカッションすることにより、臨床での栄養ケアのスキルアップを図り、かつ、有用な栄養ケアの共有化により病態栄養学の発展に寄与することを目的としています。是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

日本病態栄養学会症例研究分科会（中国・四国地区第2回）プログラム

1. 開催時期 平成23年2月27日(土) 10時～17時
2. 会場 川崎医療福祉大学 校舎棟6201教室
(〒701-0192 岡山県倉敷市松島 288 TEL: 086-462-1111 代表)
3. 募集定員 40名
4. 参加費 会員 4,000円・学生会員 1,500円・非会員 6,000円（全国共通）
5. 取得単位 病態栄養専門師更新研修 2単位
糖尿病療養指導士認定更新（1群）研修単位 2単位
6. プログラム

10:00～10:10	開会の挨拶	地区担当世話人	渡辺明治
10:10～10:20	研究会スケジュールについて	地区担当世話人	河原和枝
10:20～12:10	ケーススタディ		

① 症例提示

- ・糖尿病・・・太田弘子（川崎医科大学附属病院）
- ・腎臓疾患・・・山本早知（高知学園短期大学）
- ・消化器系癌・・・川口美喜子（島根医科大学附属病院）
- ・褥瘡・・・土江満智子（光生病院）

症例提示のスタイルは統一した様式を用いる。

② グループワーク

情報収集・栄養状態の評価・栄養管理目標・栄養管理計画・栄養食事療法の効果指標などについて各グループで検討する。症例提示者は各グループから質問があればアドバイスする。(各グループにパソコン1台用意、あらかじめパソコンの中に評価様式、管理日標記入様式等を入れておく)

12:10~13:00 休憩

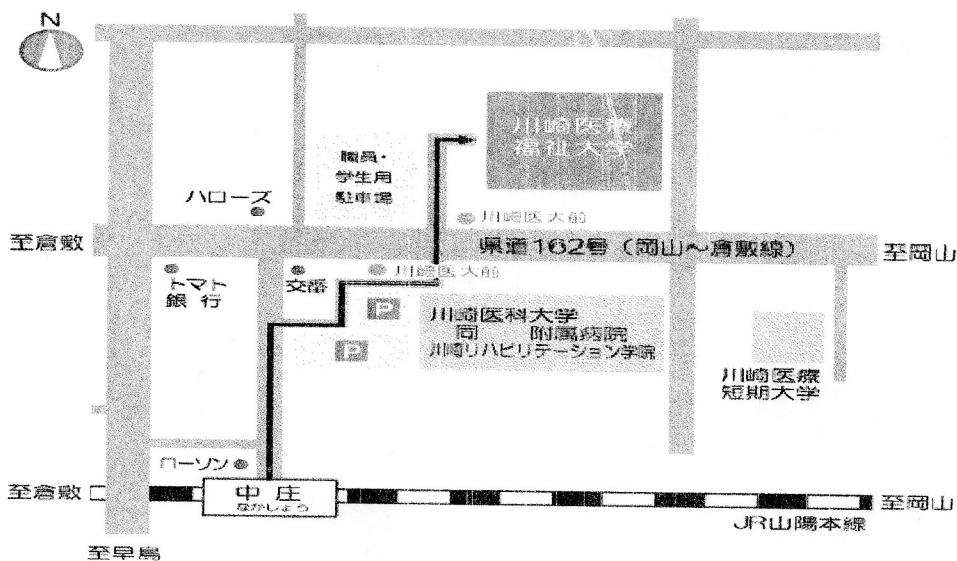
13:00~17:00 ワークショップー治療効果アップを目標とした栄養管理ー
グループワークによるケーススタディの共有と論点整理
各グループ/1症例:1名

座長: 岡山済生会総合病院内科主任医長 中塔 辰明
松江記念病院 栄養課 田中美紗子

17:00 閉会

<会場案内図>

川崎医療福祉大学 本館棟 6201 教室
岡山県倉敷市松島 288 Tel 086-463-4823



交通アクセス:

JR 山陽本線または伯備線 (いずれも特急、快速は停車しません) 「中庄駅」下車、徒歩 15 分または タクシー 3 分

自家用車 職員学生用駐車場利用 (5 時間以上 500 円均一)

問合せ先: 川崎医科大学附属病院栄養部 河原和枝

TEL:086-464-1172

E-mail:kazueka@mw.kawasaki-m.ac.jp